

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県神埼市脊振町鹿路585番地1
団 体 名 特定非営利活動法人森林をつくろう
代表者職・氏名 理事長 佐藤和歌子
電話番号 0952-65-4176

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和4年度において当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第7号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第7号 別紙2）

(様式第7号 別紙1)

令和4年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

団体名 特定非営利活動法人森林をつくろう

1 事業実施期間 2022年4月1日から2023年3月31日まで

2 事業の成果（県民の便益にどのようにつながったのかについて記載）

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。

森林の保全は、土砂災害や洪水、水資源の浄化など様々な環境的効能を発揮する。通常は、一般市民を広く公募し、植樹や育樹のほか、果樹収穫体験、森林資源を利用した自然体験事業を実施し、参加者に森林保全の重要性と木材利用の必要性を理解してもらっているが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、イベント再開には至らなかった。その中で前年度同様、事務局スタッフのほか、関係するボランティアスタッフで、活動再開後のイベント開催に向けた検討会や、過年度植樹地の管理活動を実施した。また、拠点づくり事業では、事業内容を検討する時間を設け、山村地域での交流人口を増加させるような取り組みに加え、地域を知ってもらうための「ものづくり」に取り組んでみることにした。多くの方の参加を受けながら、来年度は少しずつイベントの再開を模索しており、事務局スタッフ等での森林保全活動も継続させながら、森林等で活動を積極的に行い、自然環境の保全に貢献したい。また、事業内容をHPの他、NPOの紹介サイト等で広く報告し、多くの人に活動内容を知ってもらうことでも、森林保全の重要性を伝えていきたい。

3 寄附金を活用して行った事業の実施に関する事項

(1) 今年度寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合はGCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
①「新・木造の家」設計コンペ事業の運営費	新型コロナウイルス感染拡大防止のため設計コンペ事業は中止。県産木材使用が森林・環境保全に繋がることへの理解を深めるため、県産木材を使用した住宅の見学会を実施。	(A) 家づくり 6月～2月 見学会 3月 (B) 佐賀県内 (C) 20人	(D) 森林保全や県産木材活用に関心のある方 (E) 150人	6
②子供向け環境教育事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、木工教室等は中止。過年度植栽地の管理を実施	(A) 6月26日 (B) 唐津市／神崎市／基山町 (C) 20人	(D) 森林保全に関心のある方／活動による減災の観点からは県民全体 (E) 100人	7
③森林に親しめる拠点づくり	拠点づくりの取り組みや商品についての検討	(A) 通年 (B) 神崎市 (C) 2人	(D) 森林保全や県産木材活用に関心のある方 (E) 150人	2

(2) 次年度繰越金が発生する場合、その活用見込み

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所	事業費の 支出金額 (単位：千円)
①「新・木造の家」設計コンペ事業の運営費	森林保全に必要な木材利用や林業の重要性を理解してもらおうイベント等を実施	(A) 通年 (B) 佐賀県内	1,200
② 森林に親しめる拠点づくり	県産木材を活用した商品開発やその商品等を取り扱う拠点を脊振につくる	(A) 通年 (B) 神埼市	1,500

(様式第7号 別紙2)

収 支 決 算 書

区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	3,384,859	第1回交付：54,000円
	(うち交付寄付金額)	429,300	第2回交付：0円
	(うち事務執行残額)	99,700	第3回交付：158,200円
	(うち前年度繰越額)	3,333,759	第4回交付：316,800円
	収入計	3,862,759	
支 出	○「新・木造の家」設計コンペ 事業運営		
	消耗品費	5,604	
	通信費	1,210	
	○子ども向け環境教育事業		
	消耗品費	7,264	
	○森林に親しめる拠点づくり		
	消耗品費	1,210	
	通信費	1,050	
	返礼品等の調達に係る費用	160,628	
	返礼品等の送付に係る費用	62,200	
	ふるさと納税の広報に係る費用	0	
	ふるさと納税の事務に係る費用	0	
	次年度繰越金	3,623,593	「新・木造の家」設計コンペ運営費及 び森林に親しめる拠点づくり事業に 充当
	支出計	3,862,759	

○GCFを行った場合は、GCFの事業単位で支出を区分して記載してください。その他の事業についてもできるだけ事業単位で記載してください。

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。